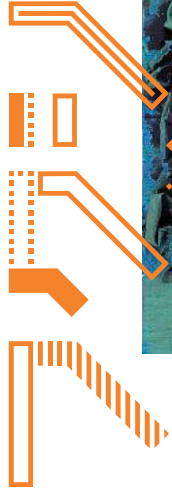


フクシとアートに出会う30日間



「フクシムアートWEEKS 2022」は、障がいと共に生きる人々のアートが、鳥取市中心市街地の商店街に飛び出し、いくつくりやっています。2019年より毎年開催してきた「フクシムアートWEEK」が、期間を30日間に拡大し「WEEKS」となりました。今年も、異なる切り口の5つの作品展、多様性について考えるフォーラム、マルシェ、映画上映、ワークショップ、その他連携企画など、楽しいプログラムを多数展開します。アートを通じて、いつも「まち」がいつもと違って見えてくる。

この30日間が、障がいと共に生きる人々への理解と、誰もが楽しく暮らせる社会を考えるきっかけになれば幸いです。

WEEKS 2022

1 フクシムアートフォーラム

1 セサミストリートと一緒に考える多様性とアート

ジュリアとエルモがやってくる!

10月30日(日) 鳥取駅前太平洋パード・ハット(鳥取市今町)

アメリカの教育番組「セサミストリート」は、自閉症の特性があるジュリアと、好奇心旺盛なエルモが鳥取にやってくる!多様な豊かな社会の素朴なさに気づいて、ジュリアやエルモと一緒にお話をするアニメです。障がいやいらいやアートの興味・関心がある方だけでなく、様々な疑問や悩みがある方、楽しく学びたい方のご参加も大歓迎! MC:山下弥生 (FM鳥取)

ジュリア

自閉症の特性がある、好奇心旺盛な3歳半の女の子のキャラクター

エルモ

赤いモンスタースーツを着た、3歳の男の子

芙蕖

鳥取市にある、芸術家のグループ

YouTube

公開収録無料配信



2 フクシムアートWEEKS 2022



and © 2022 Sesame Workshop

2 フクシママルシェ 鳥取のフクシに触れるマルシェ

鳥取県内の6つの障がい者福祉施設が集まる、1日だけのマルシェです。心を込めて作られた食品や雑貨の販売、楽しいワークショップなど、ラインナップからはそれぞれ、その施設の個性が見えます。合同企画・企画・制作(ポスター、ねんど工作教室(キールズ・ホール)のワークショップ(わたくし)、フルーツショップ(フルーツ・バザール)のワークショップ)、誰でも楽しめるお楽しみ会(アートスペースからふる(アートハウス))

1000-16:00 入場無料
鳥取駅前太平洋パード・ハット(鳥取市今町)

1 イベント

2 汽水域アートシエアリング2022 11月26日(土)・27日(日)

目の見える／見えない、という互いの世界をアートで繋ぎ、対話する二日間

主催:鳥取大学地域創造研究センター 共同:鳥取県教育委員会芸術部芸術推進課、鳥取県立美術館、鳥取県立美術館ハートナース
特別協力:あいさつポータルセンター

12:00-14:00 参加費:無料
要事前申込(先着順)

3 11月27日(日) 鳥取県立博物館

10:00-14:00 参加費:無料
要事前申込(先着順)

「ガイアワーカーン」は、障害者、志願者が対話を通してアート体験をシェアする鑑賞ワークショップ。石田陽小、濱田庄司、松尾さち子によって、これまで西日本を中心に17年間にわたって活動が続いてきました。今回は鳥取県立博物館開館50周年記念企画展として、これまで1300点にわたる資料たちのアート作品を、目の見える・見えないという互いの個性を活かしあい、一緒に鑑賞していきます。

「目の見える／見えない」は、障害者、志願者が対話を通してアート体験をシェアする鑑賞ワークショップ。石田陽小、濱田庄司、松尾さち子によって、これまで西日本を中心に17年間にわたって活動が続いてきました。今回は鳥取県立博物館開館50周年記念企画展として、これまで1300点にわたる資料たちのアート作品を、目の見える・見えないという互いの個性を活かしあい、一緒に鑑賞していきます。

69
定員:各回100名 要事前申込(先着順) 当日対応あり
鳥取県立博物館鑑賞課(鳥取市東町2丁目124)
手話通訳を行います。
本作品は「UDCast MOVIE」に対応しています。



and © 2022 Sesame Workshop

わたしたちの“まち”で、

フクシとアートに出会う30日間



10月29日(土)-11月27日(日)
会場：鳥取市中心市街地商店街

植嶋大輔展「はみだす」

鳥取まちなかウォーキングミュージアム

鳥取県はーとふるアートギャラリー合同展
「はーとをふるわせて2」

映画上映会・トークショー
目の見えない白鳥さん、アートを見ていく

フクシムアートフォーラム
セサミストリートと一緒に考える多様性とアート

主催:フクシムアートWEEK実行委員会
(事務局:アートスペースからふる)
鳥取市、鳥取県、鳥取市商店街振興協議会、
実行委員会、鳥取市中心市街地活性化協議会、
会十八十色、鳥取市からふる、
アートセンター、
特別協力:鳥取県教育委員会芸術推進課、鳥取県立美術館、
鳥取市手をつなぐ会、
協賛:鳥取市手をつなぐ会、
鳥取市商工会連合会、鳥取市商工協会、鳥取市産業振興会、
鳥取市地域圏血腫動脈硬化研究教育機構、
鳥取大学地域圏血腫動脈硬化研究教育機構、
鳥取市、鳥取県、鳥取市商店街振興協議会、
実行委員会、鳥取市中心市街地活性化協議会、
会十八十色、鳥取市からふる、
アートセンター、
協賛:鳥取市手をつなぐ会、
鳥取市商工会連合会、鳥取市商工協会、鳥取市産業振興会、
鳥取市地域圏血腫動脈硬化研究教育機構、
鳥取大学地域圏血腫動脈硬化研究教育機構、
鳥取市、鳥取県、鳥取市商店街振興協議会、
実行委員会、鳥取市中心市街地活性化協議会、
会十八十色、鳥取市からふる、
アートセンター、
協賛:鳥取市手をつなぐ会、
鳥取市商工会連合会、鳥取市商工協会、鳥取市産業振興会、
鳥取市地域圏血腫動脈硬化研究教育機構、
鳥取大学地域圏血腫動脈硬化研究教育機構、

and © 2022 Sesame Workshop

「目が見えない白鳥さん、アートを見ていく」

鳥取県立美術館

and © 2022 Sesame Workshop



連携企画

あすなる高等専修学校 3年生連携企画

(フクシマ記念国立高等専修学校連携校 鳥取キャンパス)

10月29日(土)・11月27日(日) 観覧無料

まちなかを高校生と一緒に彩りました! 協力: 専門学校

クラーク高校3年生とアートスペースからふるが、WEEKsを盛り上げる制作に取り組みました。商店街の「シャッターアート」からふる作家との「オリジナルアート手ぬぐいフラッグ」、今回の取り組みをまとめた「WEEKs」クラーク高校新聞」の3つです。ぜひご覧ください。

旧橋本呉服店(鳥取市職人町36) 鳥取市中心市街地商店街 配布場所: 展示会場など

18

連携企画

ものがたる作品展

みて・感じて・対話して

主催: 鳥取大学地域学部 企画: 運営「アートで感じるイノベーション」(事務局: 野口 amp022@toru.ac.jp)

11月3日(木・祝) - 11月23日(水・祝)

10:00-18:00 ※全曜日のみ19:00まで 入場無料

ギャラリー鳥たちのいえ 1F(鳥取県鳥取市本町1丁目201)

今年度、鳥取大学地域学部が開講した特別講座「アートで感じるイノベーション」の卒業生が、事業を通して制作された作品たちを展示します。

17

展示

アート展

交流から生まれた、アートの芽吹き

協力: 一般財団法人さんぽの家

11月15日(火) - 11月27日(日)

10:00-18:00 入場無料 ギャラリーからふる (鳥取市元町101 アートスペースからふる2F)

参加施設: こども園かける 教習や保育の場に障がいのあるアーティストが出品も、子どもたちと一緒にアート体験を行う活動「アートクル」。奈良県で生まれたこの取り組みが、鳥取県でも行われています。今年参加した園児たちの作品を展示します。

16

展示

「はーとをふるわせて2」

県内の「推しアーティスト」たち

共催: 鳥取県、「あいけぽーとアート」とり發

10月29日(土) - 11月13日(日) 10:00-18:00 入場無料

ギャラリーからふる (鳥取市元町101 アートスペースからふる2F)

認定ギャラリー運営団体「アートスペースからふる」のメンバーが、10月10日に開催された「はーとをふるわせて2」の展示会に参加し、鳥取県に紹介されたアーティストの作品を展示します。テーマは「2022年の推しアーティスト」。4つの認定ギャラリーが自信を持ってお届けします。

16

展示

植嶋 大輔展「はみだす」

力強く鮮やかな、絵画と立体

10月29日(土) - 11月27日(日) 10:00-18:00 入場無料 WEEKs 2022 特設ギャラリー (鳥取市職人町26)

「フクシマアートWEEKs 2022」のメインキュレリアであり、今年もWEEKsビジュアルアーティストである植嶋大輔氏の作品展。素材の質感を捉える力と繊細な色彩感覚、迫力ある作風など、いずれもアーティストとしての実力を強く感じさせます。大作を含む、充実の作品群を紹介します。

植嶋 大輔(おえし まいすけ)

1985年生まれ。アートスペースからふる所属アーティスト。鳥取立美術館学校卒業後の2005年より、からふるの前身となる「アート教室」に携わったことをきっかけに絵の制作を始め、卒業の力強い描き方や鋭い個性が、本人の個性から、現在の素材選びや制作のスタイルを確立。第55回鳥取市長美術展(洋画部門)大賞。

3

展示

鳥取まちなかウォーキングミュージアム

アートを通して見てくる、わたしたちの「まち」

10月29日(土) - 11月27日(日) 参加施設: アートスペースからふる、十人十色、櫛野二ちかみ園

まちなかサテライトギャラリー 商店街のお店の中にアート作品を展示します。それぞれの空間のために選び飾られた作品は、いつも立ち寄るお店の雰囲気を少し変えるかも、もちろん、展示をきっかけにはじめてのお店に足を運んでみるのも◎

【開催店舗: 営業時間: 入場料 ※品数のないものはすべて入場無料です】

- ① イオン鳥取店 (7:00-23:00、不定休)
- ② シマノ本舗 (10:00-20:00、不定休)
- ③ 山本商店 (10:00-19:00、無休)
- ④ サークルニックスタイル水産店 (10:00-18:00、水曜-水曜定休)
- ⑤ 鳥取信用金庫本店営業部 (9:00-15:00、土曜-日曜定休)
- ⑥ まちばら書店 (10:00-19:00、無休)
- ⑦ Cafe SOURCE (11:30-23:00、要予約、無休)
- ⑧ Trotter Mama's (9:00-17:00、不定休) 不在の時間あり、土曜-日曜定休
- ⑨ 鳥の顔 さびず (10:00-18:30) 土日祝は18:30まで、第2火曜-第1土曜休
- ⑩ こむわか (7:30-17:00、無休)
- ⑪ 山口タンス店 (10:00-18:00、水曜定休)
- ⑫ Am's (10:00-19:00、無休)

まちなかピクチャーフレーム 商店街のお店のショーウィンドウを利用したアート作品展示です。さまざまな「アート」の回廊のように、ガラスに浮かぶピクチャーフレーム(額縁)でアートを眺めて歩く「アート通り」。

香取街道商店街・鳥取本通商店街・新鳥取駅前商店街

17

展示

「WEEKsのこれまで」展

もっと知ってほしい!「WEEKs」のこと

11月3日(木・祝) - 11月23日(水・祝) 10:00-18:00 ※全曜日のみ19:00まで 入場無料

2019年より毎年行われている「フクシマアートWEEK」のこれまでの歩みと、「フクシマアートWEEKs 2022」の概要がわかるパネル展示、過去に行われたWEBフォーラムの映像も上映します。

17

展示

「WEEKsのこれから」展

もっと知ってほしい!「WEEKs」のこと

11月3日(木・祝) - 11月23日(水・祝) 10:00-18:00 ※全曜日のみ19:00まで 入場無料

2019年より毎年行われている「フクシマアートWEEK」のこれまでの歩みと、「フクシマアートWEEKs 2022」の概要がわかるパネル展示、過去に行われたWEBフォーラムの映像も上映します。

17